企業等

様式Ｃ（介護ロボット等モニター調査事業　要望書）

令和３年７月１６日

公益財団法人テクノエイド協会　殿

（要望者）
〒879-5413
住所　　大分県由布市庄内町大竜１４７４番地
事業者名　　株式会社ＡＫシステム
担当者所属　企画開発室
担当者名　　徳永英治
電話番号　　097-582-3311
電子メールアドレス　kikaku@aksys.co.jp

介護ロボット等モニター調査事業　要望書

貴法人が福祉用具・介護ロボット実用化支援等一式の一環として行う「**介護ロボット等モニター調査事業**」について、下記の書類を添付して要望します。

記

１．介護ロボット等モニター調査事業　計画概要書

２．会社概要（任意様式）

３．これまでの介護ロボット等に関わる開発実績がわかる書類（任意様式）
※）実績がない場合は、提出不要

（本書類の取扱いと留意事項について）

- ご提出いただく「介護ロボット等モニター調査事業　計画概要書」は、介護施設等とマッチングする際、当協会のホームページを通じて、介護施設等へ公開いたします。
  従って、記載する内容は、公開可能な範囲で差し支えありませんが、具体的な記載がない場合には、マッチング先が現れない場合もあり得ることをご了承ください。
- 適切なご協力がいただける介護施設等とマッチングするためにも、記載内容は技術的な事に偏らず理解しやすいものとしてください。
- 当協会では記載内容や本事業に関わる各種の相談を承っております。
- 案件によっては、マッチング先が現れない場合もあり得ることをご留意ください。

様式Ｄ（介護ロボット等モニター調査事業　計画概要書）

企業等

令和３年８月１６日

介護ロボット等モニター調査事業　計画概要書

１．申請者（企業）の概要等

企業名	株式会社AKシステム	
担当者名	徳永英治	
担当者連絡先	住所	〒879-5413 大分県由布市庄内町大竜１４７４番地
	電話	０９７－５８２－３３１１
	電子メールアドレス	kikaku@aksys.co.jp
主たる業種	電気機械器具製造業	
主要な製品	・ 製品組立装置・組立ライン （多業種対応） ・ 検査装置 （多業種対応） ・ 多関節ロボットシステム （多業種対応） ・ 各種 制御盤、動力盤 ・ 精密板金製作・塗装	
希望する施設等の種類や職種等 希望施設に☑を入れてください 複数選択可	☑介護老人福祉施設：特別養護老人ホーム ☑介護老人保健施設：老人保健施設、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 ☐認知症対応型共同生活介護：グループホーム ☐特定施設入居者生活介護：有料老人ホーム、軽費老人ホーム、養護老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、地域密着型特定施設入所者生活介護 ☐居宅介護サービス：訪問介護、看護、デイサービス、リハ、福祉用具貸与サービス事業者、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護　等 ☐ショートステイ ☑障害者福祉施設 ☑医療機関：介護療養型、介護医療院、病院、リハビリテーションセンター　等 ☐その他：（　　）	
その他の希望	「ピタッとストッパー」にはご利用いただける車椅子の条件がございます。 ご応募にあたっては、ご利用の車椅子が添付の条件表に適合することを事前にご確認の上、ご応募下さいますようお願いいたします。 なお、適合条件を満たした車椅子でも取り付けが不可の場合がございますので、その際はご了承のほどお願いいたします。	

２．申請機器の概要（可能な限り詳しくご記入ください。）

機器の名称（仮称）	ピタッとストッパー
機器の概要 （写真を添付すること）	想定する使用者、使用場面 ・想定する使用者：車椅子の駐車ブレーキをかけ忘れるリスクのある方 ・使用場面：施設内（屋内） 注意）**駐車ブレーキとしては使用できません**。 車いすの駐停車 時や乗降の際は、必ず車いすの取扱 方法 に従って、車いすに装備の駐車用ブレーキ等を使用してください。
	機能と使用方法、有用性 ・施設内の車椅子に装着して使用します。 ・装着は以下の通り行う。（車椅子利用者は乗車状態で可能です。）

	① アタッチメントを車椅子に取り付ける ※車椅子に合わせてアタッチメントの調整も行う ② アタッチメントにピタッとストッパー本体を取り付ける ※本体の座面検知部高さの調整も行う （上記調整には工具が必要です） ・万が一駐車ブレーキをかけ忘れても、車椅子を制動させます。 ・（注意）駐車ブレーキの代替ではありません。 車いすの駐停車 時や乗降の際は、必ず車いすの取扱方法に従って、車いすに装備の駐車用ブレーキ等を使用してください。 ・車椅子に誰も乗っていない状態での移動は、後方のリリースレバーにて対応可能 ※解除し忘れ防止機構あり 製品紹介ページ https://www.aksys.co.jp/pitatto_stopper/
	類似する機器との相違 ・既存の車椅子に装着できる ※ただし適合する車椅子条件あり ・床面４点で制動させる（車いすのタイヤを停めるのではない） ⇒車椅子の回転方向も制動が可能 ピタッとストッパー（アタッチメント含む） 車椅子への装着状態 床面の制動状態 （当社製品ではできないこと） ・屋外利用不可 ・個人提供不可
	当該機器と介護業務との関連性 ・転倒防止対策 ※駐車ブレーキかけ忘れリスクへの対応負荷軽減
現在の開発状況と課題	機器に関するリスクアセスメント（性能安全と利用安全の確保対策） リスク評価／対応済み なお、試作開発段階で医療機関等のアドバイスを頂きながら改良を重ねています。
	社内や社外モニター調査の実績 上市前より開発協力施設にて実施済み
	開発に関する当面の課題 上市済み。ただし、車椅子への適合性向上などの検討課題があります。

３．モニター調査の概要

１．調査のねらい	ピタッとストッパーの導入効果について調査したいと考えています。 またピタッとストッパー利用を通じての良い点、改良点などの情報を頂きたいと思います。
２．調査概要	（注）「ピタッとストッパー」にはご利用いただける車椅子の条件がございます。 ご応募をご検討の際は、ご利用の車椅子が添付の条件表に適合することを事前にご確認の上、ご応募下さいますようお願いいたします。 なお、適合条件を満たした車椅子でも取り付けが不可の場合がございますので、 その際はご了承のほどお願いいたします。 １）調査対象： ・ピタッとストッパーのご利用対象者（入院患者等含む） ・介護者等従事者（リスク低減対応者、着脱する方など） ２）調査したい場面、場所： ・施設内 ・ピタッとストッパー着脱時、利用時 ３）調査期間（日数）： ・要相談 ４）機器の台数： 原則1台 ※調査内容により台数相談可能 ※車椅子の貸し出しは致しません。

４．モニター調査の実施手法（協力施設等へお願いしたい内容）

※本書のＰ８～９を参考にモニター調査の具体的な実施方法を記載してください。
注）５つの項目全てを行う必要はありません。（実施しない項目は「特になし」としてください。）
※モニター調査検討委員会等の審議により採択された場合には、当協会及び専門家によるアドバイスを行います。

１．利用対象者の適用範囲に関すること	特になし 【調査手法】 □観察法　□インタビュー法　□質問紙法　□その他： 【想定する調査方法】
２．利用環境の条件に関すること	特になし 【調査手法】 □観察法　□インタビュー法　□質問紙法　□その他： 【想定する調査方法】
３．機器の利用効果に関すること	【調査手法】 ■観察法　■インタビュー法　■質問紙法　□その他： 【想定する調査方法】 導入前、導入中、導入後に下記情報をアンケート／インタビュー、観察（利用日誌記録等）で抽出します。 ●ご利用方法 利用場所、利用対象者の状態など ●導入前の導入後の比較可能な項目での評価 例）転倒リスク／転倒事例数の変化 介護者の負担度（心身）の変化
４．機器の使い勝手に関すること	【調査手法】 □観察法　■インタビュー法　■質問紙法　□その他：

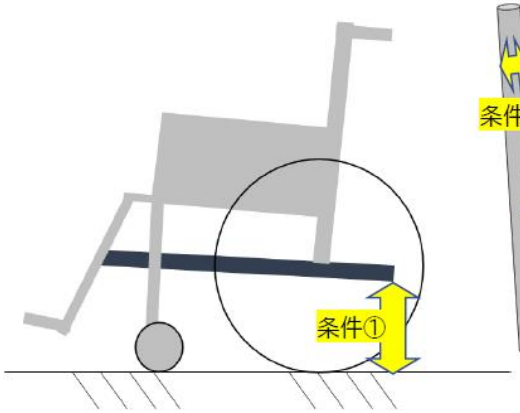
	【想定する調査方法】 ピタッとストッパーのご利用を通じて感じられた良い点、 改良／改善点（重要度含む）の情報が得られればと考えています。 ・アタッチメントの調整しやすさ ・装着前の車椅子との性能／機能の変化（折り畳み、重さ、座圧の変化等） ・本体の調整のしやすさ ・改良点 ・その他付加してほしい機能
５．介護現場での利用の継続性に関すること	【調査手法】 □観察法　■インタビュー法　■質問紙法　□その他： 【想定する調査方法】 ピタッとストッパーのご利用を通じての購入への考えを得られればと思います。 可能であれば現場の従事者の他、購入決定権者の方のご意見も伺いたいです。 ・購入の可能性 ・継続利用の意思 ・価格帯 ・購入するにあたって必要な機能、改良点　など
６．その他	上記に関して補足的情報収集をアンケート／インタビューにて行います。 例）個人向け「こいじゃる！」（介護保険適用対応）の需要など

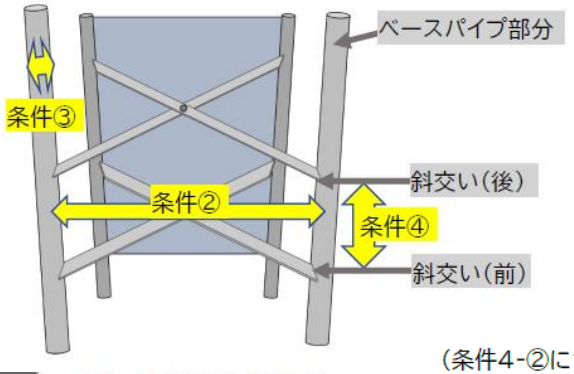
（注）必要に応じて記載欄を増やしてください。

Confidential

＜ピタッとストッパーの車椅子適合条件＞

条件１：車いすのベースパイプ下面の高さが 床面より 124mm～165mm であること
条件２：車いすのベースパイプの左右間幅が 380mm～450mm のものであること
※左パイプ芯（中央）から右パイプ芯（中央）の幅です。
条件３：車いすのベースパイプのパイプ径が 17mm～22mm のものであること
条件４： 車いす下の前後斜交い間のベースパイプ部分にアタッチメント取り付け可能な以下の条件
①前後斜交いの間隔が100mm以上であること
②前後斜交い間のベースパイプ部分が1本のパイプ構造で、かつ障害物がないこと
※幅は左右いずれかの狭い方をご確認ください。

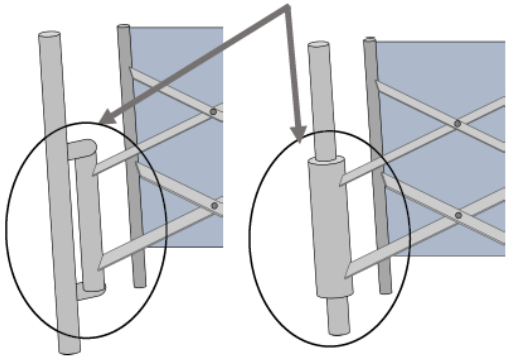




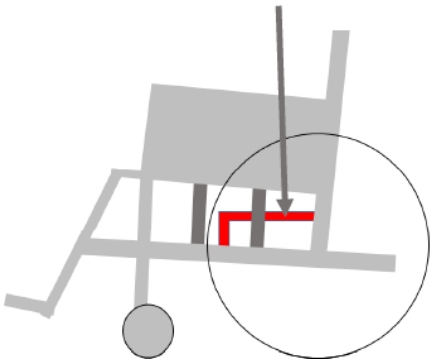
車いすの座面下からみた図
（下側が車いす正面）

（条件4-②について）取り付けができない事例

■ベースパイプ部が 2 重構造となっている例



■ベースパイプ部に障害物がある例



Copyright © 2021 AKSystem Co.,Ltd. All Rights Reserved.

株式会社　AKシステム

【所在地・代表者】
大分県由布市庄内町大竜１４７４番地
代表取締役　藤野　敏哉

【資本金】　９，２００万円
【従業員数】　９７名
【取得資格】　ＩＳＯ9001（品質）
建設業許可（大分県知事）
医療機器製造業

【事業内容】
- 自動化・省力化装置　（設計・製作）
- 各種ロボットシステム　（設計・製作）
- 制御盤　（設計・製作）
- 半導体製造設備　（製造受託）
- クリーンルーム製品　（製造受託）
- 医療/福祉機器　（開発販売）
- 各種ソフトウエアー　（受託設計）

【主要製品】
- 製品組立装置・組立ライン　（多業種対応）
- 検査装置　（多業種対応）
- 多関節ロボットシステム　（多業種対応）
- 各種 制御盤、動力盤
- 温度調節ユニット
- 精密板金製作・塗装

▲ 多関節ロボットシステム装置

▲ 制御盤

▲自動組立ライン

▲ リハビリ･介護福祉関連機器

会社の特長･PR

生産ライン自動化装置（半導体関連、自動車関連、医療関連、鉄鋼関連等）のメカ、電気制御設計から製作の社内一貫製作を行います。また　現地納入調整、アフターサービスも含みます。
お客様のニーズに合わせた提案型の設計が特長です。